

1968年京大理 3文 3共通

(1)

条件により、 $0 \leq x^2 \leq l$ であるから、 $0 \leq l$ でなければならない。

次に、 $0 \leq x \leq l$ の範囲で考えると、 $0 \leq x^2 \leq l^2$ であり、 x^2 が S に属するには

$$l^2 \leq l \quad l^2 - l = l(l-1) \leq 0 \quad \therefore 0 \leq l \leq 1 \quad (\text{証明終})$$

(2)

$m > 0$ のとき $0 < m \leq l \leq 1$ であるから $0 < m^2 \leq 1$

$x = m$ のとき、 $x^2 = m^2$ が S に属するには $m \leq m^2 \quad m^2 - m = m(m-1) \geq 0 \quad \therefore m \geq 1$

$m \leq 1$ であるから、 $m > 0$ であるような m は、 $m = 1$ に限られる。

$m \leq 0$ のとき $m \leq 0 \leq m^2$ であるから、 $m \leq m^2$ を満たす。

以上により、 $m = 1$ または $m \leq 0$ が示された。(証明終)

(3)

$m = 1$ のとき、 $m \leq l \leq 1$ より $l = 1$ であるから、 S は $x = 1$ のみを要素とする集合である。……(答)

(4)

$m \neq 1$ のとき、 $m \leq 0$ である。 $x = m$ のとき、 $x^2 = m^2$ が S に属するには $0 \leq m^2 \leq l$

$l = 0$ のとき、 $m^2 = 0$ 、 $m = 0$ に限られる。

$0 < l \leq 1$ のとき、 $m^2 - l \leq 0$ より $-\sqrt{l} \leq m \leq \sqrt{l}$ で、 $m \leq 0$ より $\therefore -\sqrt{l} \leq m \leq 0$

以上により $l = 0$ のとき $m = 0$ 、 $0 < l \leq 1$ のとき $-\sqrt{l} \leq m \leq 0$ ……(答)